

2026年度 第3回マッチングワークショップ（MWS）実施案内

<p>開催日時</p>	<p>2026年6月20日（土）10:00～12:00</p>																																																																																
<p>事前課題</p>	<p>以下の課題について、Web やニュース等で調べられる関連情報も参考に、自分の考えをまとめてください。</p> <p>ロシアのウクライナ侵攻をきっかけとして、食料安全保障の問題が改めて注目されています。これと関連するデータとして、日本と諸外国における食料全般および主要品目別の自給率を、グラフにまとめて比較できるようにしました。グラフから以下の①②に取り組んでください。</p> <p>①食料自給に関する日本の特徴と課題を読み取ってください。</p> <p>②読み取った結果と関連付けて、日本の今後の食料安全保障としてどのようなことを考えていくべきでしょうか？</p> <div data-bbox="284 810 1517 1608"> <p style="text-align: center;"><b>食料全般の自給率と品目別自給率</b></p> <table border="1"> <caption>食料全般の自給率と品目別自給率 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>国</th> <th>穀類 (%)</th> <th>豆類 (%)</th> <th>野菜類 (%)</th> <th>果実類 (%)</th> <th>肉類 (%)</th> <th>魚介類 (%)</th> <th>食料全般 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アメリカ</td> <td>115</td> <td>170</td> <td>85</td> <td>60</td> <td>115</td> <td>65</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>カナダ</td> <td>185</td> <td>315</td> <td>60</td> <td>25</td> <td>140</td> <td>95</td> <td>235</td> </tr> <tr> <td>ドイツ</td> <td>100</td> <td>15</td> <td>40</td> <td>30</td> <td>120</td> <td>25</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>スペイン</td> <td>55</td> <td>10</td> <td>215</td> <td>140</td> <td>145</td> <td>60</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>フランス</td> <td>185</td> <td>80</td> <td>65</td> <td>65</td> <td>100</td> <td>30</td> <td>130</td> </tr> <tr> <td>イタリア</td> <td>60</td> <td>40</td> <td>150</td> <td>105</td> <td>80</td> <td>15</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>イギリス</td> <td>95</td> <td>50</td> <td>40</td> <td>15</td> <td>75</td> <td>65</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>オーストラリア</td> <td>180</td> <td>200</td> <td>90</td> <td>105</td> <td>165</td> <td>35</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td>日本</td> <td>30</td> <td>5</td> <td>80</td> <td>40</td> <td>45</td> <td>55</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">出典：農林水産省 HP、諸外国・地域の食料自給率等（2019年）</p> </div>	国	穀類 (%)	豆類 (%)	野菜類 (%)	果実類 (%)	肉類 (%)	魚介類 (%)	食料全般 (%)	アメリカ	115	170	85	60	115	65	120	カナダ	185	315	60	25	140	95	235	ドイツ	100	15	40	30	120	25	85	スペイン	55	10	215	140	145	60	85	フランス	185	80	65	65	100	30	130	イタリア	60	40	150	105	80	15	60	イギリス	95	50	40	15	75	65	70	オーストラリア	180	200	90	105	165	35	170	日本	30	5	80	40	45	55	40
国	穀類 (%)	豆類 (%)	野菜類 (%)	果実類 (%)	肉類 (%)	魚介類 (%)	食料全般 (%)																																																																										
アメリカ	115	170	85	60	115	65	120																																																																										
カナダ	185	315	60	25	140	95	235																																																																										
ドイツ	100	15	40	30	120	25	85																																																																										
スペイン	55	10	215	140	145	60	85																																																																										
フランス	185	80	65	65	100	30	130																																																																										
イタリア	60	40	150	105	80	15	60																																																																										
イギリス	95	50	40	15	75	65	70																																																																										
オーストラリア	180	200	90	105	165	35	170																																																																										
日本	30	5	80	40	45	55	40																																																																										
<p>当日の流れ</p>	<p>▼4～5名のグループで、以下のようなワークを行います。</p> <p>①課題についての各自の考えを2分程度で順番に説明します。</p> <p>②自由に話し合っ、グループとしての意見をまとめます。</p> <p>③各グループのメンバーを混合した新しいグループを作り、各人順番に2分程度で、自分のグループの意見とそこに至った経緯などを説明します。</p> <p>④説明された内容に対する質疑や、意見交換を行います。</p>																																																																																